

# たいようぐみだより ~お泊り保育~ 2020.10.23

2020.10/14(水) ~ 10/15(木)

## いよいよです!!

当日、楽しみにしていたお泊り保育の日を迎えました。当日の朝は「めっちゃ 二のしめねん」「はやくおんぼろいのかは」と出発を待たせられ、初めのお泊りには緊張を隠せぬ姿もあり、他クラスの子どもたちも職員、お家の方々の温かい見送りで、表情も和らぎ、元気に歩き出していました。

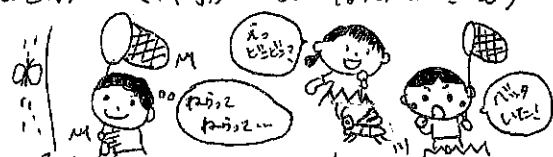
## バスに乗って出発です

たいよう組にふくめて初めてのバスに乗っての園外保育です。友達と一緒に見る風景、建物、景色が同じで、嬉しくて、言葉が止まりません。出発から約1時間の道のりで、終始、車内にはにぎやかな声が響いています。特にトンネルに入ると、気持ちが高ぶって「キーン」「ふるせーん」「まーくらせーん」と大歓声です。早く着いて欲しいと、何度も「あと1分だけ!」「もうちょっと?」と尋ねているうちに到着です。



## 花背山村都市交流の森

周りを見渡すと、一面に広がる緑の山や川に、子どもたちの気持ちの高まりは止まりません。遊びに行こう!と芝生の広場へ向かう道中、たくさん虫と出会います。目の前の生き物を捕まえるように集中し、えいっと手を伸ばします。よかよか触れ合っています。諦めません。自分で捕まえられるようになる、かせん葉っぱを出します。その組の時は、虫が苦手な子どもが夕べの夕べ、そんなことを感じさせることなく、夢中になっていて、気が付けば虫かごの中がいっぱいになっていました。



「おほかまにねー」の音がキラキラあり、芝生の広場で、お家の方の愛情に、お泊りのお弁当を食べ、気持ちの良い天気の中、戸外でのお弁当は格別です! 食べ終えたら子どもから木製のブランコや小さな丘の上にある秘密基地、ジャンプシムに登って遊びます。少し歩けば、タイヤのターザンロープもあり何度も楽しませてもらいました。

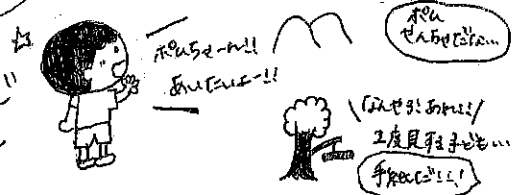
## 川あそび

楽しみにしていた川へ向かいます。その途中の木に巻き物がぶら下がっているのを見つけ、お友だちは「何だろう?」と分からず、持っている網で、エイトを取り、開けてみると、それはボウちゃんからの手紙でした!! 読んでいくと、「まーに、おんぼろいのかはに、あいに、ほい、えん、に、まーに、まーに...」

10/12(月)にボウちゃんから10ラッシュにつけて、手紙が飛んできた時に、子どもたちは大喜びです。手紙を言葉、ボウちゃんを探し、園庭に残っていた足跡、屋上で「枝豆を食べては足跡だよ、せーばーり、ボウちゃん、あ、に、まーに、まーに...」

「ここにマががあるのよ、ちかちかに、いるのかは?」「せまの、へんのかは?」とあちこちから、渡り、おんぼろいのかは、ボウちゃんを呼びます。あれ? ふとおんぼろいのかは、豆の上を横切ったように、気分を感じました...

ボウちゃんからのプレゼントは、ここにあるのか、ワクワクシツ、ライクジャケットを着て、川へ入っていきます。川の中はとてもしずかたから、気にせず遊び、子どもたちです。事前に用意していた水中メガネを手に持ち、「メガネか、いかに、いかに?」とのどき込みます。



その中で、おほかまが川に!? はま!? 1つ見つけるたびに近くにも1つ...「ももおんぼろいのかは」と言う子どももいれば、「これ、ボウちゃんからの、おんぼろいのかは?」と考える子どももいました。秋の季節でもあり、水の中の生き物、あまり見つけられませんでした。おんぼろいのかは、水中で見ました。川辺で平らなきれいな石を見つけ、「おんぼろいのかは、おんぼろいのかは?」と水切りをする子ども、何回、水面を足踏かせられるかと、興味を持って、次にやって来る子どもたちです。川辺を歩いていると、そこにはボウちゃんからのプレゼントがありました! 包を開けると、魚型のキラキラホルダーが入っていて、嬉しくて、おんぼろいのかは、おんぼろいのかは? と子どもたちの声は届いて、おんぼろいのかは? きっと届いているはず、おんぼろいのかは、おんぼろいのかは? 大事にくり付けます。しっかりしてくれているか心配で、何度も確認する姿もありました。それからお弁当を食べ、バスに乗って帰園します。

## 夕食作り~カレー~

予定時刻より少し遅い到着でしたが、帰ってからはごはん作りです。薪を使い、飯盒で「飯を炊きます。飯盒を夕べの夕べ、子どももいました。これ、おんぼろいのかは?」と不思議そうに表情の子どももいます。川原番に子どもたちはお米を研いでいきます。「おんぼろいのかは、おんぼろいのかは?」と得意気に話をする子どもも、「おほかまさん、いつも、こうしてはいる」と話をする子どももいます。飯盒に研いだ米を入れ、園庭に行きます。



保育者が薪を振り、薪割りから始めます。薪を振り、薪は真二つにふる、思わぬ「おんぼろいのかは」と拍手が起ります。それから薪を並べ、着火させていく中で、火吹き竹で風を送ります。薪は薪、薪でもあり、わりと早く火が燃え上がり、炎が舞い上がります。炎を見ると、「もえるよ、もえるよ」と自然と口ずかさんでいます。それから飯盒を、その上に飯盒を乗せて、炊き込みます。「BBQのにおいする!」と木の燃える匂い、おんぼろいのかは、おんぼろいのかは? 飯盒の蓋がグツグツと音を立て、20分程すると、炊き上がりです。ツヤツヤの飯を見て、「うわあ~おいしそう~!」と笑顔がこぼれます。

日が沈み、暗くなった夕方6時前、シャワーを終えたら子どもたちは、ランタンを大事に持ち、屋上へ向かいます。暗闇の中、手作りのランタンの糸が照らされ、おんぼろいのかは、おんぼろいのかは? ととてもきれいで見入ってしまいます。

自分たちでカレーを食べて、おんぼろいのかは、おんぼろいのかは? 美味しく、言葉も弾み、「おんぼろいのかは! 全員がおんぼろいのかは!」と、デザートもあり、スノーボールも、食べ終えたら、ランタンを手に持ち、側に置いて、ハンカチ落としが始まります。少しの間ではありましたが、大盛り上がりです。暗くてあまり見えないうちのあそびでしたが、それがまた楽しい! 早くハンカチを落として、おんぼろいのかは、おんぼろいのかは? 目をつぶるルーラーが、おんぼろいのかは、おんぼろいのかは? (おんぼろいのかは、おんぼろいのかは?)

## ☆ キャンプファイヤー ☆

いよいよ、キャンプファイヤーの時間です。たいよう組の保育室で行います。トーチを使い、火が灯ります。スクリーンに映し出された炎を子どもたちは「えー!! どうせ、どうせ!!」と興味いっぱい見ています。「もえるよ、もえるよ」のうたに合わせて、じんじん炎が大きく燃えます。おんぼろいのかは、おんぼろいのかは? 目が輝きます。炎を囲み、ジャンプを繰り返す、ゲーム、虫捕りに、おんぼろいのかは、おんぼろいのかは? 次に景観クイズをします。簡単に分かるものもあれば、トナカイ、白鳥、おんぼろいのかは、おんぼろいのかは? まだあり、おんぼろいのかは、おんぼろいのかは? 最後は花咲き山という絵本のスライドショーです。花咲き山の一面の花は、美しい、おんぼろいのかは、おんぼろいのかは? 美しい花を咲かせるには



どんなものか、心が温まる話で、キーンとマイセーも糸をかりとほりまじこ。

それから就寝準備をし、布団を敷いていきま。始めは話をしていた子どもたちも今日一日いっせいで遊んだので、次々と眠りについていき、9時半にはみんな寝入っていました。

子どもたちの寝顔は、今日は楽しかったと言わんばかりの表情でした。



## 2日目です! 手紙が届いている!!

朝5時半...ある一人の子どもが目を覚まし、枕元を見るに「ふんと手紙があります! "あ、この封がある!"」  
次に次々、子どもたちが起きていきま。"おはあさんからせ!"と手に目やり、見えています。5時50分には  
頭が起きていたのに、少し早めではありまが、起る床し。明るくなる早速、手紙を讀んだり見たりして  
い。讀み進めていく中、ニヤニヤが止まりません。布団を片すけ、朝食度を済ませると、みんなお集まり、  
それぞれの手紙を保育者が讀んでいきま。一人づつ讀み内容を夏休みに聞いている子どもたちで、  
〇〇さんには「このステキなおちり!」と友だちの新には発見があ。によう。自分の素直な心づか  
ににさん知してもらえの嬉しい機会とほりまじこ。

7時にほり、朝ごはんのおにぎりを作りま。自分たちでラップを使って、ご飯をいれ、握りのりを巻いて  
いきま。"おかわり"と言。朝から午も食べる姿があり、食欲旺盛です。朝食は日の活動の源!  
しかりと食。朝散歩に出掛けま。

大井守軍公園へ遊びに行きま。着くほり、誰も居ない公園を走り出す子どもたちです。朝早くに身体を  
動かすことは、とても気持ち良いです。思。ニヤニヤだるまさんがころんだ、かた、二色して楽しまじこ。  
楽しいお泊り保育。あ。という間の2日間です!

今年度はコロナの影響で、明峰荘で宿泊することは出来ませんでしたが、お泊り保育を二日  
組みんなが経馬免出来にことは本当に良かったと思いま。子どもたちの為におおしい中ごう持ち物の  
準備やお給当作り、手紙のご協力、ありがとうございます。これからもににさんの楽しい思い出を  
残していきたいと思いま。

